

# 令和5年度事業計画

一般財団法人農林統計協会は、関係機関のご協力を得て、令和5年度においても本会の目的に則し、以下に掲げる各事業の円滑な推進に努めるとともに、農林水産統計や白書等の広報普及を通じ、農林水産業の発展並びに農林水産業経営の改善に寄与する。

## 1. 農林水産施策普及事業

- (1) 農林水産統計に関する統計書については「農林水産省統計表」、「ポケット農林水産統計」等、農林水産施策に活用される農林水産統計書を前年度に引き続き刊行する。
- (2) 「食料・農業・農村白書」及び「水産白書」についても、前年度に引き続き刊行し普及に努める。
- (3) 学術論文誌「歴史と経済」を引き続き刊行する。
- (4) 農林水産統計のユーザーを会員とする「全国統計利用者会議」の会員に対して、各種統計書並びに白書の普及に努める。

## 2. 編集・印刷及び学術団体等への技術協力事業

### (1) 編集・印刷業務

農林水産関連団体等が作成する「農林漁業金融統計」や学術書の「開発学研究」の編集・印刷業務を前年度に引き続き実施する。

### (2) 学術団体への技術協力業務

日本農業経営学会の会員管理等の業務を代行するほか、総会、理事会等への支援等を前年度に引き続き行う。

## 3. 研究及び調査・集計事業

### (1) 研究・分析業務

地域特産作物に関する調査等の編集・集計業務の受注に引き続き取り組む。

(2) 調査・集計業務

今年度は「木材価格統計調査（毎月調査）」の5年契約のうち、4年目となり、前年度に引き続き実施する。

また、流通飼料生産流通価格等調査等の農林水産統計調査や集計について前年度に引き続き取り組む。

4. 情報提供事業

農林業センサスの「農業集落カード」、「農林業経営体調査一覧表」を前年度に引き続き普及に努める。

そのほか、地域農林水産施策の企画・立案に役立つ統計データの提供を行い、統計利用の拡大に努める。